

# 交通事故概況等について

道環境生活部くらし安全推進課

平成22年11月12日

## ◎ 交通死亡事故発生状況（概数）

### 1 総合振興局・振興局別交通死亡事故発生状況

#### ○ 平成22年中の発生状況（11月11日現在）

区分	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	全道計
死者数	18	44	15	11	2	11	0	18	2	3	21	20	9	2	176
前年比	-8	+5	+5	-8	-8	±0	-5	+6	-3	±0	+12	+2	-1	-1	-4

### 2 月別死者数（11月11日現在）

年 / 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	10月末	11月	12月	計
平成22年	10	16	18	10	12	15	21	25	20	22	169	(7)		176
平成21年	12	7	11	16	15	14	28	22	22	27	174	22	22	218
平成20年	11	11	10	14	15	27	21	24	22	21	176	25	27	228

### 3 主要都道府県の交通事故死者数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
平成22年 (11/11) 現在	北海道 176 (-4)	東京 175 (-4)	茨城 174 (-4)	愛知 167 (-22)	大阪 164 (-8)	埼玉 160 (-7)	兵庫 156 (+14)	千葉 148 (-13)	神奈川 142 (-2)	静岡 138 (-14)

### 4 過去5か年の冬の交通安全運動期間中（11/12～11/21）の交通事故死者数

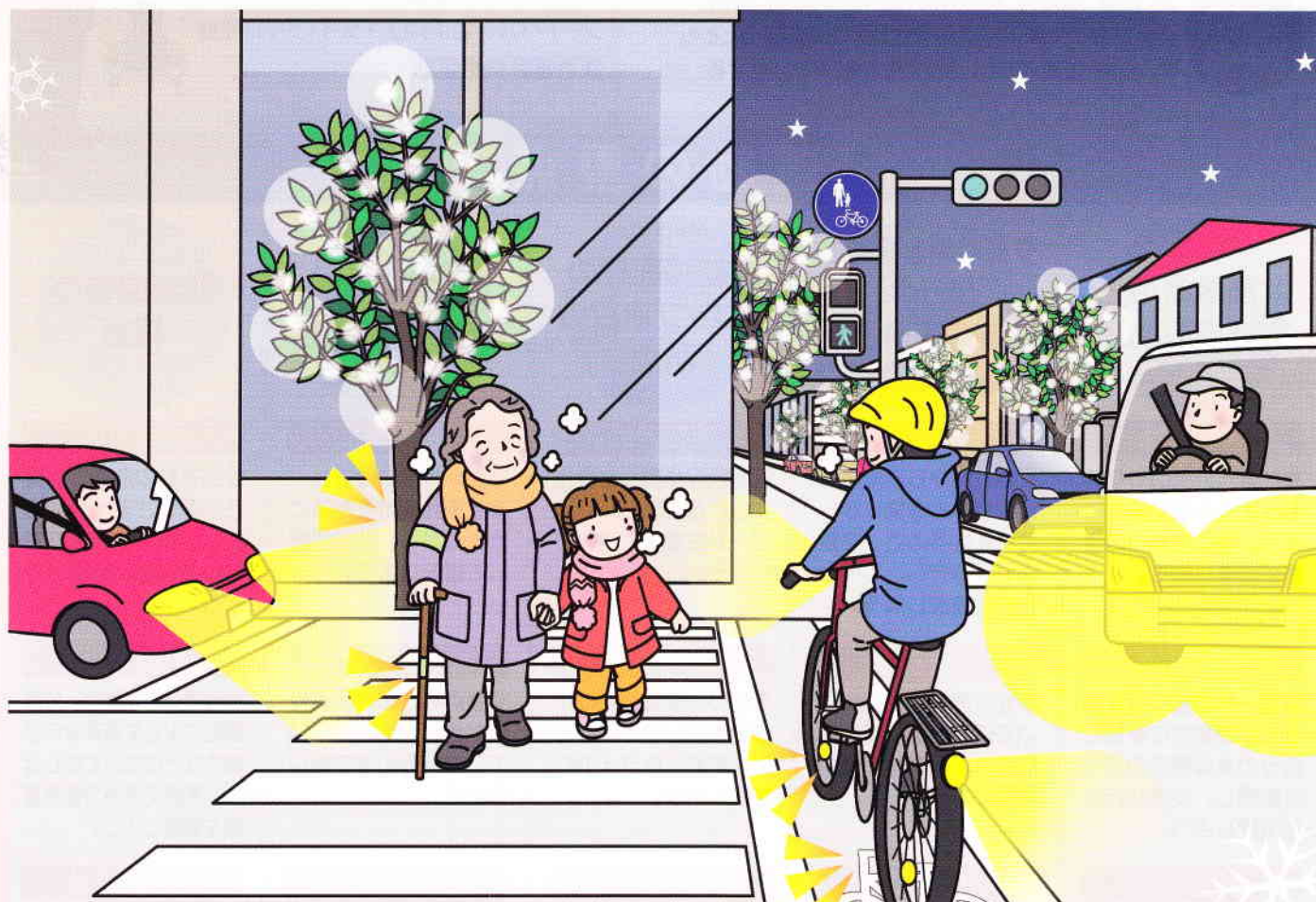
死者数/年	17年	18年	19年	20年	21年	合計	平均
死者数	11	14	11	9	12	57	11.4

（担当：交通安全対策グループ 主幹 橋本 二三夫 TEL204-5219 内線24-160）

平成22年

# 冬の交通安全運動

11月12日(金)～11月21日(日) 北海道実施要綱



## 運動の 重点

- 高齢者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 凍結路面等のスリップ事故の防止
- 交差点の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶

全道統一行動日 / 11月12日(金) セーフティコール

主催

北海道、北海道警察、北海道教育委員会、札幌市、市町村、(社)北海道交通安全推進委員会  
(財)北海道交通安全協会、(社)北海道安全運転管理者協会



# ストップ・ザ・交通事故死

～めざせ 安全で安心な北海道～



## 運動の目的

交通安全を自らのことと捉え、交通ルールの遵守や思いやりのある交通マナーの実践が主体的に行われるよう、道民一人ひとりの交通安全意識の高揚を図る。

## 運動の進め方

道、道警、市町村、関係機関・団体等は緊密に連携し、体系的かつ効果的な交通安全運動を展開するとともに、参加・体験・実践型の交通安全教育を推進する。

## 通年運動 5大キャンペーン

- 高齢者事故防止・夜光反射材普及運動
- 交差点事故・自転車事故防止運動
- スピードダウン運動
- シートベルト着用向上・デイ・ライト運動
- 飲酒運転根絶運動

## 運動の重点

### 高齢者の交通事故防止

#### 運転者は

高齢者への思いやりをもった安全な運転をしよう。特に右からの横断に注意しよう。

#### 高齢者は

参加・体験型の講習会などに積極的に参加し、自分の身体機能の変化を認識し、安全な行動を実践しよう。

#### 家庭では

夕暮れ時や夜間に外出するときは、明るい服装と夜光反射材を着用しよう。

#### 学校等では

高齢者の安全な横断や通行等を手助けするよう指導しよう。

#### 地域では

高齢者への交差点における誘導などの声かけを心がけ、地域ぐるみで高齢者を交通事故から守ろう。

### 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

#### 運転者は

夕暮れ時から夜間には、歩行者などの発見がしにくくなるので、交差点では徐行し、しっかり安全確認しよう。

#### 家庭では

夜光反射材の効果について話し合い、身の回り品への反射材の活用にも努めよう。

#### 学校等では

自転車の通行方法や夜間における前照灯の点灯など、自転車の正しい利用の仕方を身に付けさせよう。

#### 職場では

デイ・ライト(昼間点灯)の実践を徹底しよう。

#### 地域では

夜光反射材の普及と着用の促進に努めよう。

### 凍結路面等のスリップ事故の防止

#### 運転者は

路面状況が刻々と変化することを認識し、スピードを控えた運転をしよう。

#### 家庭では

冬道の危険性や特徴について話し合うとともに、早めに冬タイヤに交換しよう。

#### 学校等では

雪道、わだち、凍結路面などの危険について理解させ、安全な歩行について指導しよう。

#### 職場では

朝礼や会議等の機会を利用し、道路情報を共有するなど、安全運転を実践しよう。

#### 地域では

冬道の危険な場所や交通量の多い交差点などで、スピードダウンやスリップ事故防止を呼びかけよう。

### 交差点の交通事故防止

#### 運転者は

交差点やその付近は、事故多発地帯であることを認識し、特に注意して運転しよう。

#### 家庭では

交差点などにおける安全な歩行や走行について、家族みんなで話し合おう。

#### 学校等では

交差点などにおける交通事故が多いことを認識させ、特に注意して歩行・横断するよう指導しよう。

#### 職場では

交差点やその周辺を走行するときは、特に注意して走行するよう指導しよう。

#### 地域では

交差点やその周辺において交通事故防止を呼びかける街頭啓発を実施しよう。

### 飲酒運転の根絶

#### 運転者は

飲酒運転の危険性や責任の重大さを十分に認識し、飲酒運転は絶対にしない強い意志を持つよう。

#### 家庭では

飲酒運転の危険性、飲酒運転による交通事故の悲惨さなどについて話し合い、家族ぐるみで飲酒運転を根絶しよう。

#### 学校等では

飲酒運転の危険性や責任の重大さをしっかり認識させよう。

#### 職場では

企業の責任として、飲酒運転は絶対に「しない、させない、許さない」の声かけを徹底しよう。

#### 地域では

酒類を提供する飲食店等では、運転者への酒類提供の禁止を徹底させよう。